
b アクセス WiFi スポットローミング 使用説明書

目次

はじめに.....	3
おことわり.....	3
動作環境.....	3
1. bアクセスの起動.....	4
2. bアクセスのインターフェイス.....	5
3. 設定.....	7
1. 無線LAN接続設定.....	7
a) 無線LAN-アクセスポイント（無線LANアクセスポイントの検索）.....	7
b) 無線LAN-bスポット（公衆無線LANアクセスポイントの設定）.....	9
c) 無線LAN-ユーザー定義（ユーザー定義の無線LANアクセスポイントの設定）.....	11
2. その他.....	16
4. 接続.....	17
1. 操作ウィンドウのWiFiボタンで接続する.....	17
2. 非公開のアクセスポイントに接続する.....	18
5. バージョン情報.....	19
6. ワンポイント.....	20

はじめに

b アクセス WiFi スポットローミング(以下、「本ソフトウェア」)は、b モバイルによる通信をより快適にご利用いただくためのソフトウェアです。

おことわり

本ソフトウェアは、本製品の使用許諾契約のもとでのみ使用することができます。

お客様が本ソフトウェアを使用したことにより被ったいかなる直接的、間接的または、偶発的損害も賠償いたしかねますので、ご了承ください。

使用されているパソコンのシステム構成他によっては正常に動作しなかったり、全く動作しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

本ソフトウェアの一部または全部を無断で複製、販売、譲渡、ネットワークにより提供することを禁止します。

本ソフトウェアの仕様およびマニュアルに記載されている事項は、将来予告無しに変更することがあります。

本ソフトウェアを改造、変更すること、および本ソフトウェアの機能等に変更を加えることを目的としたプログラムを作成、使用、譲渡、貸出またはネットワークにより提供することを禁止します。本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アSEMBLすることを禁止します。

画面のキャプチャーの一部は実際の画面と異なることがあります。

動作環境

オペレーティングシステム : Windows XP

ブラウザ : Internet Explorer

Internet Explorer を使用しない場合も、本ソフトウェアのインストールを行う前に、オペレーティングシステムの最新のサービスパックをインストールしてください。

- Windows XP / Internet Explorer は、米国 Microsoft Corp.の登録商標です。
- その他、商品名および製品名などは一般に各社の商標または登録商標です。

b アクセス WiFi スポットローミング

使用説明書

Windows XP

bアクセス WiFiスポットローミング(以下、bアクセス)はb-mobile WiFiスポットローミング専用です。

このbアクセスはWindows XP専用です。そのほかのOSではご利用いただけません。

また、このソフトウェアを利用するためには管理者権限が必要です。

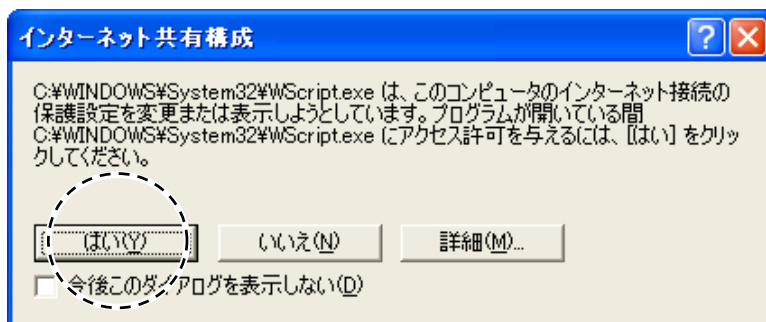
1. b アクセスの起動

- ① デスクトップ画面の b アクセスのショートカットアイコンをダブルクリックします。



【b アクセスのアイコン】

- ② b アクセスのソフトウェアを起動すると、ダイアログアップ設定に Windows 標準のファイアウォールが適用されます。このとき下記のダイアログが表示されることがありますので、「はい」をクリックしてください。



- ③ お使いのパソコンのデスクトップ画面に操作ウィンドウが表示されます。基本的な操作は、このウィンドウから行います。



settingボタン

b アクセスの詳細設定を行うための設定ウィンドウを表示します。

コメント欄

現在の接続状態が文字で表示されます。




インジケータおよび接続・切断ボタン

b アクセスの接続状態のインジケータと接続・切断ボタンを兼ねています。

2. b アクセスのインターフェイス

操作ウィンドウのインジケータは、接続状態を示すだけでなく、通信の接続および切断を b アクセスで行うボタン機能も兼ねています。マウスなどのポインティングデバイスで操作できます。

インジケータの表示は状態により以下のように変化します。

	接続・通信中	利用可能な状態	利用出来ない場合
	インジケータをクリックすると、接続を切断します。	利用可能な待機状態。インジケータをクリックすると接続ができます。(接続までには少し時間がかかります。) お使いの場所で接続が安定しない場合は場所を移動して、接続してみてください。	無線 LAN カードが認識されていない。 または、利用できる無線 LAN アクセスポイントがない状態です。インジケータをクリックすることはできません。 十分に電波を受けることができない状態も下記の表示になります。
無線 LAN			

以下にインジケータが表示する b アクセスの状態を例で示します。

(例1)無線 LAN が接続可能な状態

この状態で「WiFi」ボタンをクリックすると、無線 LAN に接続します。



(例 2)無線 LAN が接続できない状態



(例 3)無線 LAN に接続済みで通信中
この状態で「WiFi」ボタンをクリックすると、切断します。



3. 設定

1. 無線LAN接続設定

a) 無線 LAN-アクセスポイント (無線 LAN アクセスポイントの検索)

操作ウィンドウの「setting」ボタンをクリックし、[無線LAN]タブの[アクセスポイント]タブで現在のアクセスポイントの確認を行うことができます。

電波を受信したアクセスポイントの一覧が表示されます。上位に表示されたアクセスポイントから接続されます。

電波強度を表示します。

電波を受信したアクセスポイントの情報を表示します。

アクセスポイントの表示方法を切り替えます。

非公開のアクセスポイントを検出する場合、チェックを入れます。

再スキャンの方法を選択します。
「自動」を選択した場合、スキャンの間隔を設定してください。間隔を短くすると更新は速くなりますが、バッテリーの消費も早くなります。
「手動」の場合は、「更新」ボタンをクリックするとスキャンします。

電波強度	SSID	サービス名
	abcd	自宅
	WIRELESS*****	Wireless Service 1
	HOMEWIRELESS	HOME WLAN

登録済APのみ 非公開AP検出 6

アクセスポイントの再スキャン
 自動 手動

更新

閉じる 適用

■ 電波強度

スキャンした時点の電波強度が表示されます。青色もしくは赤色の部分が受信している電波レベルで、点灯している数が多いほど電波が強くなります。

<青> 登録されたアクセスポイント

<赤> 登録されていない(b アクセスで接続できない)アクセスポイント

鍵マークはアクセスポイントにセキュリティ (WEP 等)がかかっていることを示します。

- 注1) アクセスポイントがその存在を隠している場合、それらのアクセスポイントを b アクセスは発見できないことがあります。
- 注2) 無線 LAN カードによって信号レベルは異なります。電波強度は参考程度にご利用ください。
- 注3) 公衆無線 LAN サービスのご利用には、ユーザー登録が必要となります。

■非公開のアクセスポイントを検出する

一部のアクセスポイントでは、SSID(※)の隠蔽を行うことによって、アクセスポイントを非公開にしている場合があります。しかし、b アクセスでは設定を変更することによってこれらのアクセスポイントを通常のアクセスポイントと同じように検出できるようになります。

設定ウィンドウの[無線 LAN]タブの[アクセスポイント]タブの「非公開 AP 検出」のチェックボックスをチェックすると、非公開のアクセスポイントを検出できます。

電波を受信した非公開アクセスポイントのリストが表示されます。



※ SSID について

SSIDとは、利用する無線LANネットワークと他のネットワークを識別するためのグループ名のようなものです。無線LANは電波を使って通信するため、複数のネットワークと交信可能になる「混信」状態が生じる可能性があります。このため、無線LANのアクセスポイントと各端末にSSIDを設定し、SSIDが一致する端末としか通信できないようにします。

- 注1) この機能はアクセスポイントを自動的にスキャンさせる機能と組み合わせて利用すると、無線 LAN アダプタの電力消費が大幅に増加します。
- 注2) この機能を利用する場合、b アクセスがアクセスポイントを検索する時間が長くなります。処理中は PC がしばらくの間、操作を受け付けられないことがあります。

b) 無線 LAN-b スポット (公衆無線 LAN アクセスポイントの設定)

[無線 LAN] タブの [b スポット] タブで公衆無線 LAN に関する接続の設定を行います。

登録された携帯無線 LAN の名称が表示されます。情報を表示、変更するスポット名を選択してください。上に表示されたスポットを優先的に接続します。

クリックして、選択しているスポットの接続優先度を上下に移動できます。

選択しているスポットの説明を表示します。公衆無線 LAN 接続時にも同様の確認メッセージが表示されます。利用回数の減算などの確認を行ってください。

クリックすると b スポットリストの一覧が表示されます。

選択しているサービスの利用を停止します。

選択しているスポットの接続時に確認メッセージを表示します。間違った接続を防止するためチェックを入れることをお勧めします。

注1) ご利用いただけるサービスは随時変更されます。最新の設定をご確認ください。設定は b アクセスの自動更新機能でアップデートできます。

注2) 一部サービスでは公衆無線 LAN サービス独自の Web 認証に対応していない場合があります。

■b スポット(公衆無線 LAN サービス)の利用に必要な設定を入力する

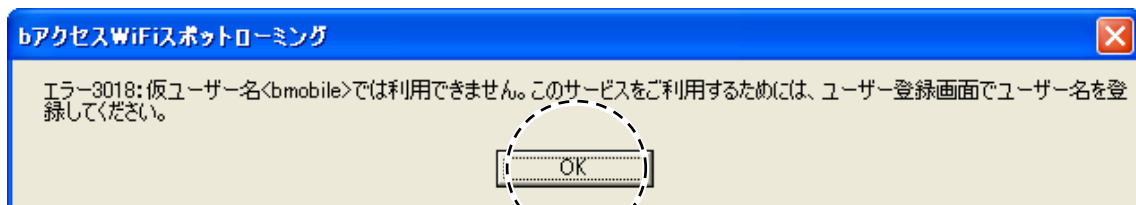
公衆無線 LAN サービスをご利用になるにはあらかじめユーザー登録を行い、オリジナルのユーザー名とパスワードを設定する必要があります。

ユーザー名およびパスワードを入力後、「適用」をクリックします。

登録したユーザー名、パスワードを入力します。

※ オリジナルのユーザー名、パスワードの登録は、b アクセスとは別の通信手段を用いてインターネットに接続し、弊社日本通信ホームページの「ユーザー登録」画面から行ってください。

※ 初期ユーザー名とパスワードでは公衆無線 LAN に接続できません。接続した場合、次のような警告が表示されるので、ユーザー登録を実施してください。



c) 無線 LAN-ユーザー定義 (ユーザー定義の無線 LAN アクセスポイントの設定)

[無線 LAN] タブの [ユーザー定義] タブでユーザー定義の無線 LAN に関する接続の設定を行います。

ここで設定したアクセスポイントは、公衆無線 LAN のスポットより接続優先度が上位に設定されます。

The screenshot shows the '無線LAN' (Wireless LAN) settings page, specifically the 'ユーザー定義' (User Definition) tab. The interface includes a list of 'スポット名' (Spot Names), a '接続時に確認メッセージを出す' (Show confirmation message at connection) checkbox, and fields for 'SSID' and 'WEP Key'. At the bottom, there are buttons for '追加' (Add), '編集' (Edit), '削除' (Delete), '閉じる' (Close), and '適用' (Apply). Callouts provide the following explanations:

- ユーザーが登録したアクセスポイントのリストを表示します。設定を表示、変更する「スポット名」を選択してください。
- 選択しているスポットの接続時に確認メッセージを表示します。間違った接続を防止するためチェックを入れることをお勧めします。
- 選択しているスポットの接続優先度を、上下に移動できます。
- 選択しているスポットの接続時の確認メッセージを表示します。
- 選択しているスポットの WEP キーを表示します。(***で表示)
- 新しくスポットを追加します。
- 選択しているスポットを編集します。
- 選択しているスポットを削除します。
- 選択しているスポットの SSID を表示します。

■ユーザー定義の無線 LAN アクセスポイントを追加する

ユーザー定義の無線 LAN アクセスポイントを新たに追加することができます。

- ① [ユーザー定義]タブで、新しい接続先を追加するため「追加」ボタンをクリックし、ユーザー定義の[追加]ウィンドウを呼び出します。

The screenshot shows a configuration window with tabs for 'PHS', '無線LAN', 'その他', and 'バージョン情報'. Under '無線LAN', there are sub-tabs for 'アクセスポイント', 'スポット', and 'ユーザー定義'. The 'ユーザー定義' tab is active. It contains a list area for 'スポット名' with '上へ' and '下へ' buttons. Below is a checkbox for '接続時に確認メッセージを出す' (checked), a '確認' field, and input fields for 'SSID' and 'WEP Key'. At the bottom, there are three buttons: '追加' (Add), '編集' (Edit), and '削除' (Delete). The '追加' button is circled with a dashed line.

- ② 登録する無線 LAN の接続に必要な情報を入力し、「OK」をクリックします。

The '追加' dialog box has a blue title bar and a close button. It contains a 'サービス名' field with '自宅' entered. Below is a checkbox for '接続時に確認メッセージを出す' (unchecked), a '確認' field with '自宅のネットワーク環境' entered, and input fields for 'SSID' (containing 'abcd') and 'WEP-Key(Hex)' (containing '*****'). At the bottom, there is a checkbox for '非公開のアクセスポイント' (unchecked) and two buttons: 'OK' and 'キャンセル'. The 'OK' button is circled with a dashed line. A callout bubble points to the 'WEP-Key(Hex)' field with the text: 'WEP キーの登録は Hex で登録します。ASCIIコードはご利用いただけません。'

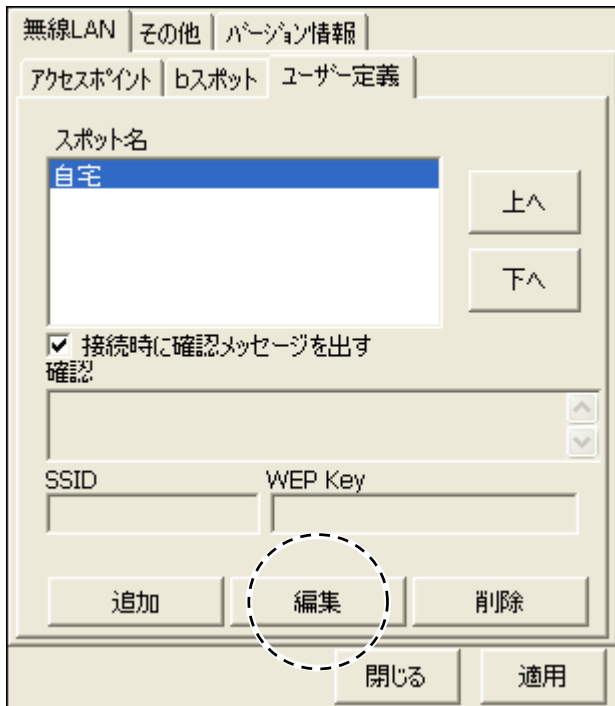
- ③ 登録したスポット名が表示され、利用準備が整いました。
「適用」ボタンをおして反映させます。

The screenshot shows a configuration window for wireless LAN settings. At the top, there are tabs for '無線LAN', 'その他', and 'バージョン情報'. Below these are sub-tabs for 'アクセスポイント', 'bスポット', and 'ユーザー定義'. The 'bスポット' tab is active, showing a list of spots under the heading 'スポット名'. The spot '自宅' is selected and highlighted in blue. To the right of the list are '上へ' and '下へ' buttons. Below the list is a checked checkbox labeled '接続時に確認メッセージを出す' with a '確認' button. Underneath are fields for 'SSID' and 'WEP Key'. At the bottom of the window are buttons for '追加', '編集', '削除', '閉じる', and '適用'. The '適用' button is circled with a dashed line.

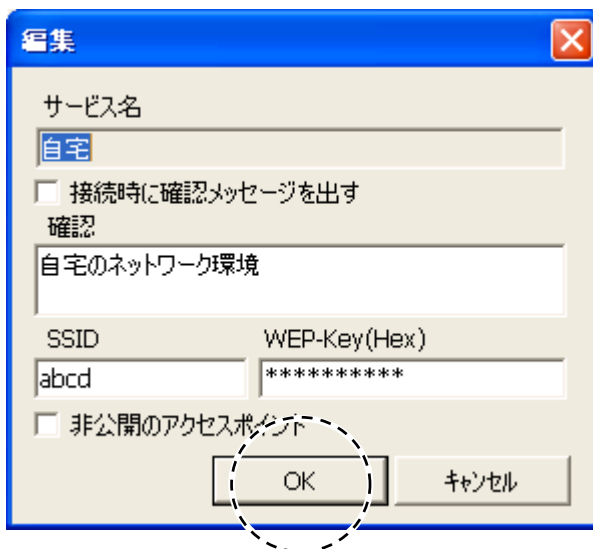
■ユーザー定義の無線 LAN 接続設定を変更する

一度登録を行った内容を変更することができます。

- ① [ユーザー定義]タブで変更を加えるスポット名を選択し、「編集」ボタンをクリックします。



- ② ユーザー定義の編集ウィンドウが呼び出されたら、必要な情報を変更し「OK」をクリックします。スポット名以外の項目の編集が行えます。

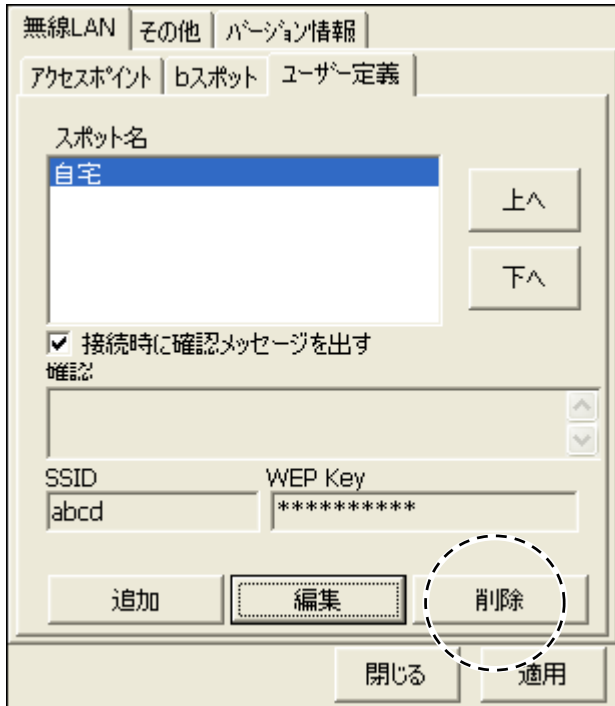


- ③ [ユーザー定義]タブに戻ったら、「適用」ボタンをクリックして反映させます。

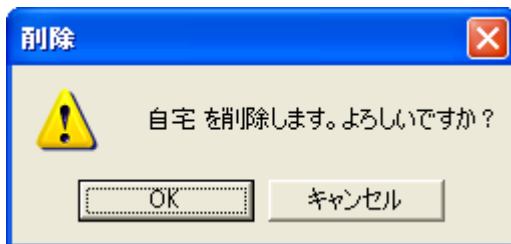
■ユーザー定義の無線 LAN アクセスポイントの削除

一度登録したスポットを削除することができます。

- ① [ユーザー定義]タブで削除するスポット名を選択し、「削除」ボタンをクリックします。



- ② 削除の確認メッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。

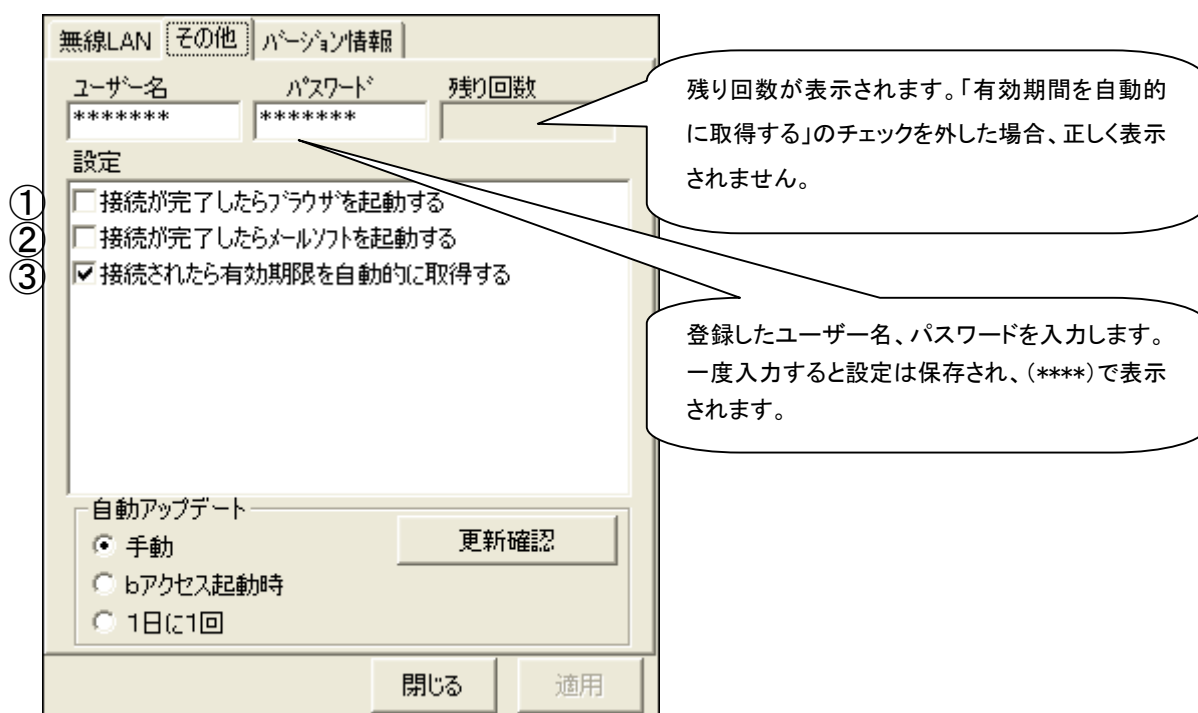


- ③ [ユーザー定義]タブに戻ったら、「適用」ボタンをクリックして反映させます。

2. その他

設定を確認・変更する

[その他]タブでbアクセスの設定の確認・変更を行えます。設定の変更は各項目のチェックボックスで行うことができます(チェックが入っている項目が ON)。変更後「適用」ボタンをクリックするとすぐに変更が反映されます。



設定内容詳細

- ① 接続完了後「標準で使用しているブラウザ」を起動します。(初期設定:OFF)
- ② 接続完了後「標準で使用しているメールソフト」を起動します。(初期設定:OFF)
- ③ 接続完了後、有効期限を取得します。(初期設定:ON)

注1) ユーザー名、パスワード、設定の項目は「適用」ボタンを押すと保存されます。

注2) ユーザー名とパスワードを変更して接続するには、日本通信ホームページの「ユーザー登録」画面からご自身の認証ユーザー名・パスワードを事前に変更しておく必要があります。

注3) 残り回数が最新の情報の時は、青色で表示されます。

4. 接続

1. 操作ウィンドウの WiFi ボタンで接続する

- ① b アクセスの状態を確認してください。

「WiFi」ボタンがグレイアウトしておらず、薄い青色になっており、接続可能な状態になっていることを確認します。この状態は、無線 LAN が接続可能な状態を示しています。



- ② 「WiFi」ボタンをクリックすると、b アクセスがローミング接続を始める前に、確認画面が表示されます。この時点で「いいえ」ボタンを押してキャンセルした場合、課金は行われません。意図しない公衆無線 LAN サービスとの接続が起こる場合には、[b スポット]タブの「このサービスは利用しない」をチェックして、不必要な接続を抑制してください。

「はい」ボタンを押すと、b アクセスは以下のような手順で無線 LAN の接続を行います。

- 1) 対象のアクセスポイントへ接続する。
- 2) IPアドレスが取得されるまで待機する。
- 3) ユーザー認証を実行する。
- 4) 認証が正常に完了したことを確認する。

1)～4)の間は「WiFi」ボタンのアイコンが白色とオレンジ色の点滅となります。

- ③ 接続が完了すると、「WiFi」ボタンのアイコンがオレンジ色になり、接続が完了したことが確認できます。

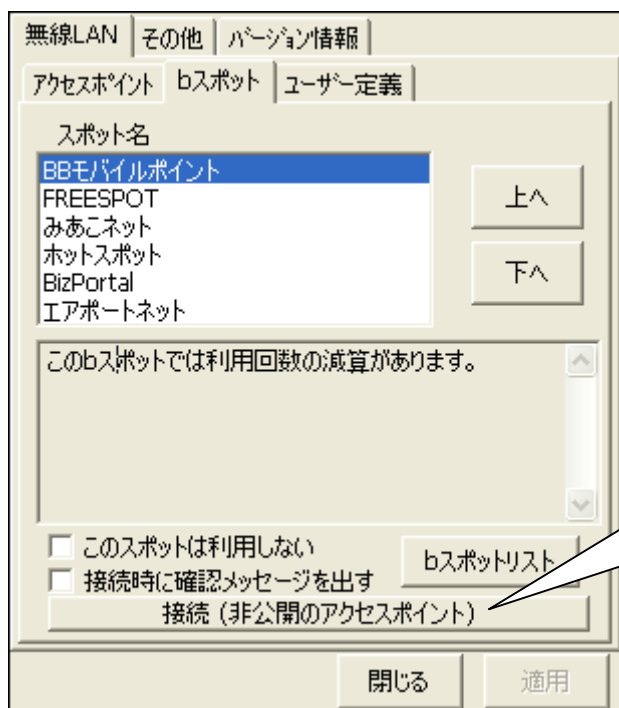
無線 LAN のログオフおよび切断時にはもういちど、「WiFi」ボタンをクリックしてください。



【無線 LAN に接続、通信中】

2. 非公開のアクセスポイントに接続する

一部の公衆無線 LAN では、SSID の隠蔽を行うことによって、アクセスポイントを非公開にしている場合があります。この場合 b アクセスで正しく認識できません。利用できるエリア内にもかかわらず、b アクセスが正しく反応しない場合には [b スポット] タブ内の接続ボタンを利用して強制接続を行ってください。

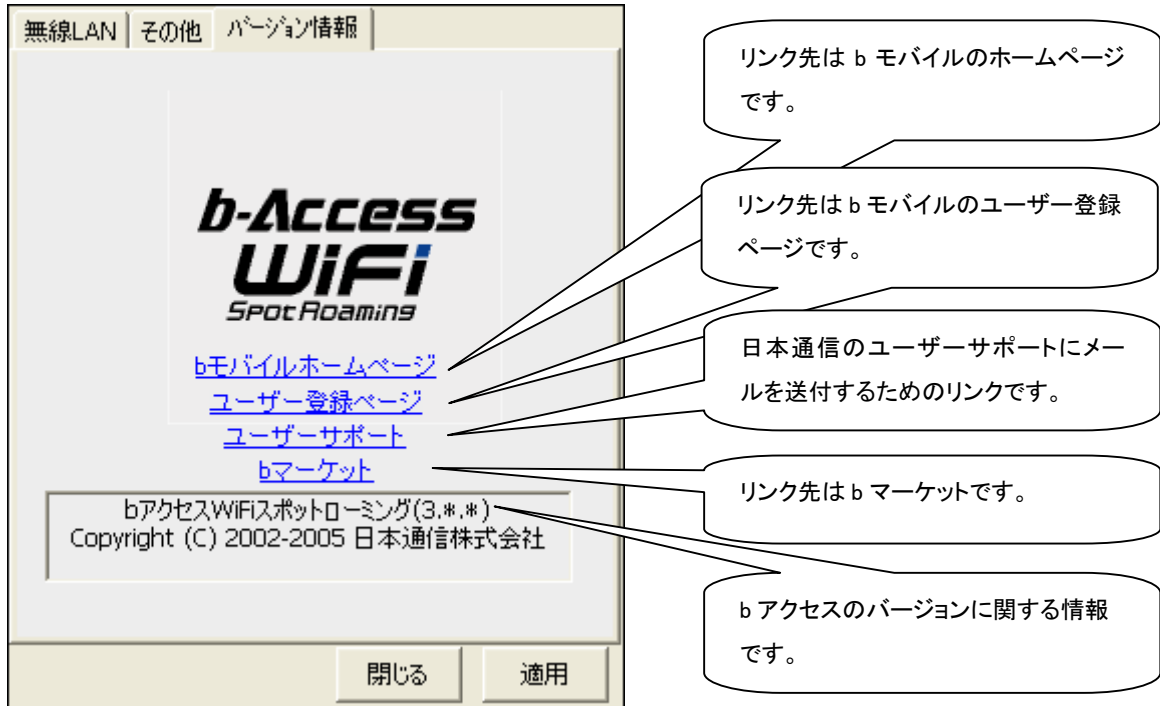


クリックして、接続を実行します。選択した公衆無線 LAN サービスに非公開のアクセスポイントが存在する場合にクリック可能になります。

5. バージョン情報

バージョンを確認する

バージョン情報タブで b アクセスの情報を確認することができます。



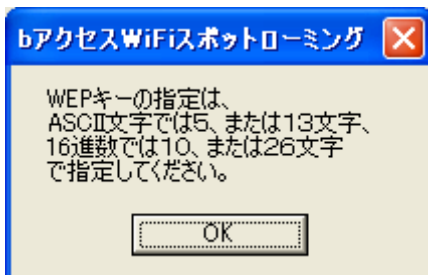
6. ワンポイント

●WEP キーの入力

設定ウィンドウの[無線 LAN]タブの[b スポット]または[ユーザー定義]において「WEP キーなし」が標準の設定になっているアクセスポイント(“FREESPOT“や”みあこネット“など)において、実際にご利用になるアクセスポイントに WEP キーが設定されていた場合は、b アクセスは WEP キーの入力を求めます。その場合には、アクセスポイントの運営者から WEP キーを入手して入力してください。

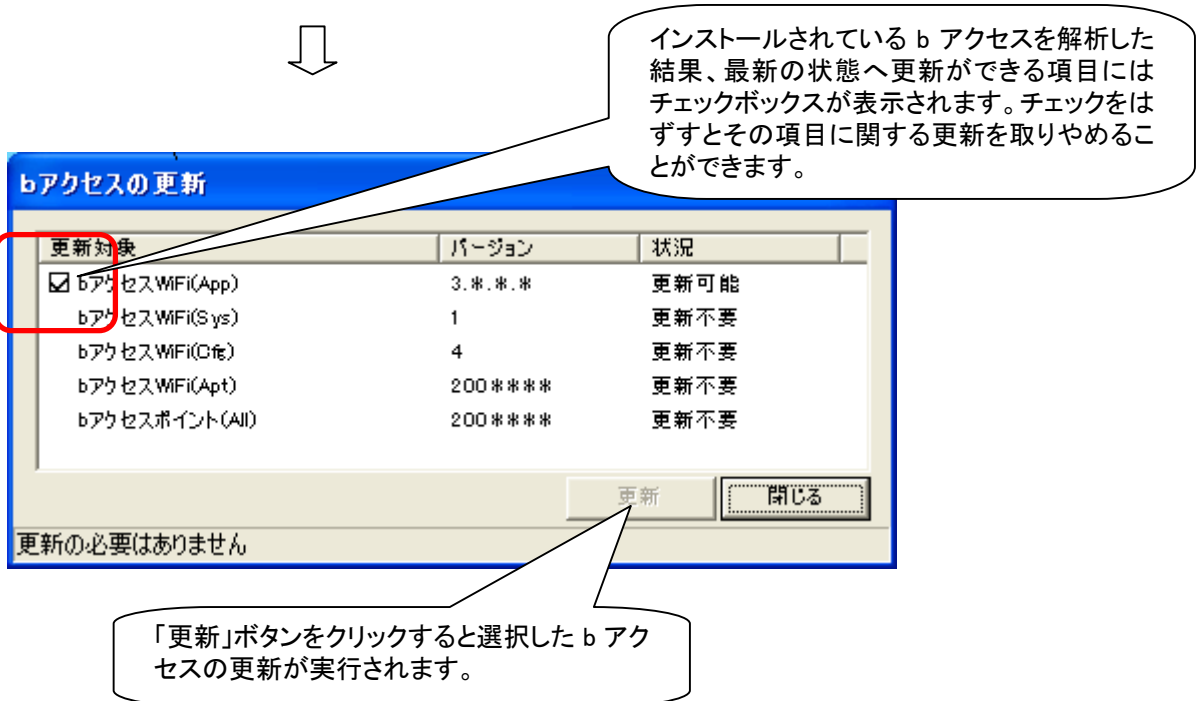


また、入力ミスがあった場合次の警告が表示されます。



●自動アップデート

インターネット接続を行った状態から b アクセス本体や設定、アクセスポイント情報をアップデートすることができます。



●他社製無線 LAN ソフトウェアとの相性について

b アクセスは、Windows XP の標準サービスである Wireless Zero Config の代わりに作動します。一部の無線 LAN アダプタに付属するユーティリティソフトウェアも同様の機能をもつ場合があります、また、一部の無線 LAN アダプタでは、Wireless Zero Config に対応せず、独自のユーティリティソフトウェアとの組み合わせのみで作動するハードウェアもあり、これらのソフトウェアとの相性により b アクセスが正常に動作しない場合があります。この場合、次の方法で回避できることがあります。

1. 独自ユーティリティソフトウェアを終了する。
2. 独自ユーティリティソフトウェアをアンインストールする。
アンインストール方法については各無線 LAN アダプタに付属のマニュアルをご確認ください。
※削除を行う前に、独自ユーティリティソフトウェアのバックアップを行ってください。

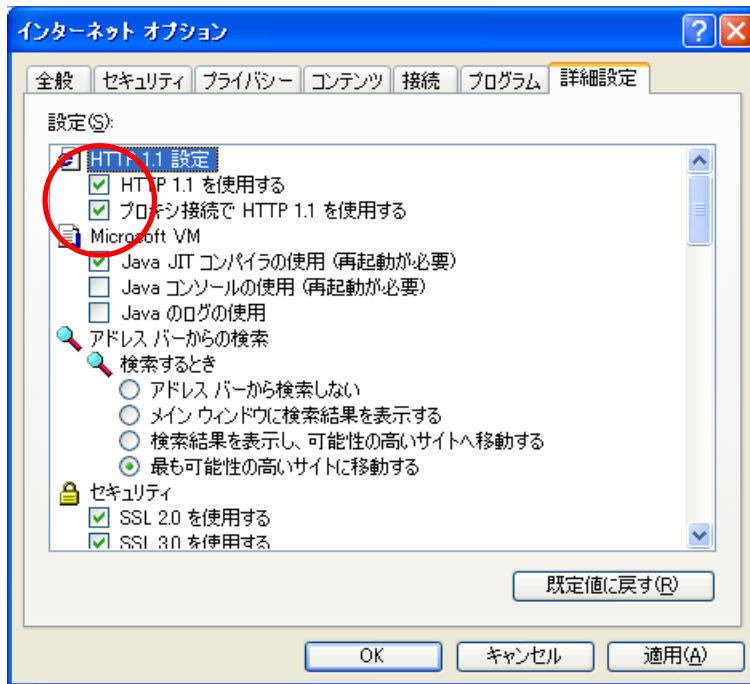
●無線 LAN ドライバソフトウェアのアップデート

b アクセスで無線 LAN スポットをご利用の場合には、メーカーにて配布されている無線 LAN アダプタ用の最新ドライバソフトウェアが必要になる場合があります。これらのソフトウェアをアップデートすることによって、接続性が改善することがあります。ドライバのアップデートについては、事前にドライバの提供元の情報を必ず確認した上でご利用ください。

●HTTP1.1 への対応方法変更について

Internet Explorer をご利用の場合、b アクセスを起動すると効率的な通信が行えるよう HTTP1.1 という転送規格を使用する機能を有効にします。(b アクセスの起動時に設定されます。)

通常は問題ありませんが、ウェブページで表示が正しくおこなわれない場合には以下の手順でインターネットオプションの設定を変更することで回避してください。



1. Internet Explorer のメニューから[ツール]－[インターネット オプション]を選択します。
2. [詳細設定]タブを選択し、「HTTP 1.1 設定」項目の「HTTP 1.1 を使用する」および「プロキシ接続で HTTP1.1 を使用する」のチェックを外します。
3. 「適用」ボタンをクリックし、「OK」をクリックして設定変更を終了します。

ManualVersion -0512012